

平成26年度 スーパーグローバル大学等事業 スーパーグローバル大学創成支援
審査結果表

大学名	東京工業大学	申請区分	タイプA
構想名	真の国際化のためのガバナンス改革によるTokyoTechQualityの深化と浸透		

〔評価コメント〕

本構想は、企画戦略本部（仮称）を設置し、学長のイニシアチブの下で教育改革と研究力強化を進め、現在の高い研究力を更に発展させ、国際水準での最先端研究・教育の推進と人材育成のための体制を実現することを目的とし、教員人事を全学体制で管理するガバナンス改革を行い、研究面では研究特区を設けて最先端で世界と競争できる体制を構築し、教育面では学士課程から博士課程に至るまでのカリキュラム及び学習成果の確認の仕組みを構築し、「国際的チューニング」により国際的に高い通用性を実現する計画となっており、重要で期待できる改革を志向している点が高く評価できる。教職員の「ユニット派遣制度」等、国際的評価の向上に関する考え方も明確である。

一方で、ガバナンス改革や研究力強化のための取組に比して、教育面の改革のための取組についてやや具体性が乏しく、貴学としてどのような人材をどのように育成するのか、戦略的な方向性についての更なる検討が必要である。また、教員に占める外国人教員等や女性教員の割合等、教育研究環境の多様性についての目標設定が他のタイプA採択大学と比較すると低く、一層積極的な取組が必要である。

最後に、今回「スーパーグローバル大学創成支援」に採択された貴学におかれては、10年後の大学の姿を見据え、徹底した「大学改革」と「国際化」を断行し、我が国の高等教育の国際競争力の向上に中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任、期待の重さを認識し、構想内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。